

感染対策情報

滅菌物の管理のポイント

滅菌物の無菌性を維持するためには保管環境を整え、正しく保管することが大切です。

保管場所

- ①扉付きの戸棚に保管する。
- ②扉がない場合は人の通りが少なく、ほこりなどがかからない場所が良い。（床面から20cm以上、天井から45cm以上、壁から5cm以上の距離をとることが望ましい。）
- ③湿気の帯びる可能性のある場所（水道の近くや流しの下など）は避ける。

保管方法

- ①滅菌パックを折り曲げない
- ②輪ゴムで束ねない
- ③有効期限を明示する
 - ・仕切り板などで日付を示す
 - ・使用期限の近いものから手前に保管する
- ④詰め込まない
- ⑤鑷子や剪刀類は横に倒す
- ⑥ボールペンやマジックで文字を書かない

使用上の注意点

- ①使用前後の手指衛生
- ②滅菌インジケータの確認
- ③濡れた手で扱わない
- ④有効期限を厳守する
- ⑤包装材の汚れや破損、水濡れを確認
- ⑥床に落としたものは未開封でも不潔とみなし使用しない